

インキュベーション研究 (IS)

地球研では、新たな研究シーズ発掘のため、インキュベーション研究 (IS) を公募しています (2013 年度までは連携研究プロジェクト、2014 年度からは個別連携プロジェクトに設定)。2013 年度は、下記の 11 件の研究課題を採択・実施しました。

2013 年度インキュベーション研究 (IS) 一覧

| 研究課題名 | 氏名・所属・職名 |
|--|---|
| 「自然の証券化」を理解する ー歴史・メカニズム・社会と自然へのインパクト | 生方 史数 岡山大学大学院環境生命科学研究科・准教授 |
| 伝統知と現代科学の融合による地球温暖化対応策の提言 ー地域および全球スケールでの試み | 立入 郁 海洋研究開発機構地球環境変動領域・特任主任研究員 |
| 「貧困と環境破壊の悪循環」をどう避けるのか？ ー東南アジア地域の都市・農村部における所得格差とその環境影響の比較ー | 沖 一雄 東京大学生産技術研究所・准教授 |
| 住民林業の創出による熱帯泥炭湿地の修復を通じた生存基盤持続発展の研究 | 水野 広祐 京都大学東南アジア研究所・教授 |
| 微生物が語る人と環境の過去、現在、未来 ー環境微生物集団の機能的多様性の変遷史と人間社会への影響ー | 牛田 一成 京都府立大学大学院生命環境科学研究科・教授 |
| The Social-Ecology of Food Security | NILES, Daniel 総合地球環境学研究所研究高度化支援センター・助教 |
| 熱帯農業における近代化受容と環境劣化に関わる統合的解析 | 舟川 晋也 京都大学大学院地球環境学堂・教授 |
| 全球的な食リスク回避のための生元素循環管理 | 金子 信博 横浜国立大学大学院環境情報研究院・教授 |
| 地域性と広域性の連関における環境問題 ー実生活への定位と哲学対話による共同研究 | 梶谷 真司 東京大学大学院総合文化研究科・准教授 |
| 地域環境資源の理解と活用 ー南三陸町をフィールドとした農業および漁業への適用ー | 木村 和彦 宮城大学食産業学部・教授 |
| 地球環境変化と健康 ートレンド把握のための Human Dimension Big Data 収集分析方法の検討 | 金子 聡 長崎大学熱帯医学研究所・教授 |